

令和3年度 事業報告書

公益社団法人 葛城市シルバー人材センター

概要

経常収益における請負・委任の受託事業収益は、平成30年度から4年連続の減少となりました。ベテラン会員の高年齢化、植木剪定の技術を持つ会員の減少、顧客先組織の機能再編・施設のリニューアル工事等による業務提供の中断・時間短縮、新型コロナウイルス感染症対策による影響などが要因として挙げられます。また、労働者派遣事業等受託収益においては、令和3年2月に大口の顧客を失ったことから大幅な収益の減少となりました。派遣先の開拓、いくつかの派遣依頼などの問い合わせがありましたが、派遣料金の折り合いがつかなかったこと、高齢者には難しい工程の製造業務であること、介護施設利用者送迎の自動車運転業務といったリスクが高い仕事であることなどの理由で、派遣契約には至りませんでした。

会員数については、年度末日174人で当年度目標数（216人）を達成することはできませんでしたが、全国的に会員数が減少するなかで、当センターでは前年度に比べ2人減に留めることができました。一人一会員（ロコミ）入会活動をはじめ、従来からの方法である会員募集チラシの市内戸別配布を、会員協力のもと集中的に実施し会員数の拡大・維持に努めました。また令和4年4月1日から5月1日までの間に9人が新たな正会員となりました。しかし、毎年、年度を通して180人台から190人台の間を推移しますが、その数を如何にして年度末日まで維持するかが課題です。これについて、新たな会費納入制度（新入会員の月割り制度、夫婦会員割引制度）を令和4年度定時総会で会員から承認を得て導入することで会員数の拡大に繋げ、その結果、年度末日時点の会員数の減少が少しでも抑えることができると期待します。

運営経費については、国及び葛城市の補助金を基盤としていますが、各々の財政事情が厳しい現状においても、シルバー人材センター事業に対し最大限のご理解をいただき補助金の交付をしていただきました。また、会員さんやお客様のご理解を得て、受託事業事務費、派遣手数料（労働者派遣事業等受託収益）及び会員会費などの自主財源が確保できました。

この他、受託事業の緑化管理業務において2トン小型ダンプ車の使用を中止し、運転しやすい軽車両に変更することで交通安全、事故防止を図りました。組織関係の一般事業における定時総会では、役員改選の年ではありましたが、昨年度に引き続き、開催方法を変更（会員役員及び改選に伴う役員候補者のみの出席。ほか正会員全員は代理人への委任で議決権を行使。）し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。

なお、個別の事業実績及び実施状況は次のとおりです。

1. 正会員数の状況

(令和4年3月31日時点)

項目		男性(人)	女性(人)	合計(人)
登録正会員数		122	52	174
年齢階層別	64歳以下	4	2	6
	65～69歳	12	5	17
	70～74歳	38	23	61
	75歳以上	68	22	90
平均年齢		75.7歳	74.7歳	75.4歳
年度中の入会*1		13	9	22
年度中の退会*2		17	7	24
前年度末日正会員数		126	50	176

*1 入会動機：生きがい・社会参加、時間的余裕、健康維持・増進、経済的理由

*2 退会理由：病気(本人)、加齢、家庭の事情(介護等)等

2. 受託事業及びシルバー派遣事業(労働者派遣事業)の実績

(1) 受託事業

センターが発注者から直接受注し、請負・委任形態により就業する。

表：受託事業実績

項目	実績	前年比
受注件数	726件	81.8%
契約金額	83,240,343円	98.0%
配分金	68,031,225円	98.7%
材料費等	8,408,586円	92.1%
事務費	6,800,532円	98.7%
就業延人員	12,261人日	95.3%
就業実人員*	169人	98.3%
就業率*	97.1%	99.4%

* 就業実人員及び就業率：就業実人員には令和3年度内に退会した会員を含む。

就業率計算：就業実人員÷登録正会員数

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
契約金額	51,808,434円	31,431,909円
公民比率(契約金額比)	62.2%	37.8%
受注件数	48件	678件

(2) シルバー派遣事業（労働者派遣事業）

請負・委任になじまない仕事は、派遣元事業主の奈良県シルバー人材センター協議会と派遣先との派遣契約に基づき、実施事業所（葛城市事務所）である当センターの会員が派遣労働会員として就業する。

表：シルバー派遣事業実績

項目	実績	前年比
受注件数（派遣先数）	6件	85.7%
派遣料金（契約金額）	5,580,625円	55.0%
賃金	4,271,202円	54.4%
派遣手数料等	1,309,423円	56.7%
労働者派遣事業等受託収益*1	446,021円	58.0%
就業延人員*2	1,836人日	80.1%

*1 労働者派遣事業等受託収益：派遣先から受け取る派遣料金のうち派遣手数料等を事務分担により奈良県シルバー人材センター協議会と折半したもの。

*2 就業延人員：実勤務日数に加え年次有給休暇の取得日数を含み、教育訓練日は除く。

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
派遣料金（契約金額）	2,164,117円	3,416,508円
公民比率（派遣料金比）	38.8%	61.2%
受注件数（派遣先数）	1件	5件

表：登録派遣会員数

項目	男性	女性	合計	前年比
登録派遣会員数	41人	31人	72人	102.9%

3. シルバー人材センター事業（高齢者就業機会確保事業）の実施状況

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

少子高齢化に伴う労働力減少のなか、現役世代の雇用環境向上のため、シルバー人材センターにおける育児分野、人手不足分野等での高齢者の活躍の場を創出するために次の事業を実施した。

① 会員の拡大

年度を通して、入会希望者及び既存会員への説明・相談、ホームページでの写真によるセンター活動の紹介、会員の口コミによる入会活動（一人一会員入会活動）を実施した。また、当年度は年度末に集中し、「会員募集チラシ」を会員協力のもと市内の家庭に戸別配布（10,000世帯）するなど、会員数の拡大・維持に力を入れた。全国的に会員数が減少傾向にある中で、当センターは前年度に比べ2人減に留めることができた。

その他、奈良県シルバー人材センター協議会が奈良労働局から委託さ

れた「高齢者活躍人材確保育成事業」への協力により、連携をとって会員拡大に努めた。

② 就業機会の確保・拡大

会員の技能、年齢、健康状態、現場の安全性、事故リスク、事業の目的等を考慮し、会員と事務局職員により就業先の見直し・確保を行った。また、過去の受注履歴をもとに発注依頼文書を送付することで、既存顧客のつなぎ止めに努めた。

特にシルバー派遣事業（労働者派遣事業）においては、育児支援関連業務の就業を継続することで、女性の社会進出を後押しするとともに、新型コロナウイルス感染症対策の一環として就業現場での消毒作業を業務として実施することで、女性を含めた現役世代が安心して働けるよう下支えをすることに貢献した。また、人手不足分野では農家や中小企業等との派遣契約を継続することで、地域に密着した派遣就業ができた。

③ 就業に関する相談

④ 教育訓練事業

派遣労働会員を対象とした教育訓練の実施

月日	内容	参加人数
令和3年 4月1日 ～ 9月14日	入職時の訓練として、 「派遣のしくみ」、「シルバー派遣労働会員 ハンドブック」、「適正就業ガイドライン」、 「派遣労働会員就業規則」を用いて、派遣就 業・適正就業について教育を行う。 場所：當麻事務所 会議室	会員計6人 ※新規派遣 労働会員と して登録し た者を対象
例年 2～3月 実施	教育訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止した。	—

(2) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の趣旨の周知を図り、事業の発展・拡大及び会員の入会促進を図るために普及啓発活動を実施した。

① ホームページの運営

事業の紹介、新入会員の募集、シルバー人材センターの就業形態・仕組みなどを住民や企業に知ってもらうため、わかりやすさを基本にホームページを運営している。ホームページ上に「会員倶楽部」を設け、シルバー人材センターの活動を写真により紹介した。

その他、事業計画・事業報告、予算・決算に関する計算書類等を掲載し情報公開に努めるとともに、常に最新の情報を掲載した。

② ボランティア活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として、令和3年10月16日に46人の会員、職員が美化ボランティア活動を実施し、その活動を通してシルバー人材センター事業の普及啓発を行った。

新庄事務所では近鉄新庄駅前ロータリーの草引き清掃を行い、當麻事務所では例年とは違ったコース（葛城市役所當麻庁舎を起点終点に近鉄磐城駅前を通るコースと当麻寺駅前を通るコース）にて、ゴミ拾い・啓発ポケットティッシュの配布を行った。

この活動は広報かつらぎ、令和3年12月号「まちのニュース」に掲載された。

(3) 安全・適正就業対策推進事業

センターの会員たる高齢者の安全な就業は事業運営の基本であること、シルバー人材センターは公的な目的に基づいて設立された法人で、法令遵守及びシルバー事業の理念に基づく適正な運営が求められていることから、次の事業を実施した。

① 安全就業

「いつまでも 働く喜び 無事故から」を令和2年度からのシルバー全国統一安全就業スローガンとし、事故が起こることなく就業ができるよう研修会への参加や情報提供などを通して安全意識の向上に努めた。

加えて、当年度も引き続き新型コロナウイルス感染症感染防止に関する文書を会員に通知し、感染対策を周知徹底した。

月日	内容 ※()カッコ内、通知時期等	対象者等
令和3年 4月 ～ 令和4年 3月	新型コロナウイルス感染症感染防止等に関する周知（会員向け、ホームページ） ・新庄事務所（いきいきセンター）への来所・入室制限について（4月～5月、8月、1月～） ・奈良県民のみなさまへ～新型コロナウイルス感染症を防ぐには～（奈良県広報 5月） ・県民・県外のみなさまへ（緊急対処措置実行。奈良県広報 6月） ・うつらない・うつさない習慣を徹底しましょう（奈良県広報 1月） ・新型コロナウイルス感染拡大防止における、センターの請負・委任業務における就業等について（方針）（4月、3月）	正会員 全員

	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止啓発ポスターの掲示 (就業現場詰所、新庄事務所、當麻事務所) 	
令和3年 6月 ～7月	<p>熱中症予防に関する周知 (会員向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防のために (厚生労働省広報 6月) ・熱中症～思い当たることはありませんか?～ (環境省広報 7月) 	正会員 全員
令和3年 7月29日	<p>横断歩行者保護宣言事業所の趣旨に賛同し、横断歩行者の安全確保に取り組む事業所として、「横断歩行者保護宣言」を行った。</p> <p>横断歩行者保護宣言事業所の証の交付 (令和3年9月27日 奈良県警察本部)</p> <p>会員への周知 ・～交通事故のないやすらぎの大和路づくり～ を目指しましょう! 横断歩行者保護宣言事業所の一員として横断歩行者の安全確保に向けた行動の実践 (8月、10月)</p> <p>事務所にはのぼり旗の設置。センター車両全車に「横断歩道歩行者優先!」マグネットシートを貼る。</p>	理事長 正会員 全員
令和3年 8月3日	<p>安全運転管理者法定講習受講 場所：奈良県産業会館</p> <p>交通等安全に関する周知 (会員向け) ・ヘルメットかぶっていますか? (65歳以上高齢者自転車乗車用ヘルメット着用の努力義務化) (奈良県広報 11月)</p>	安全運転 管理者 (事務局長) 正会員
令和3年 12月14日	<p>奈良県シルバー人材センター協議会主催による安全・適正就業対策研修会への出席</p> <p>場所：奈良県産業会館</p> <p><講義> ①人は食べた物から作られる ～フレイル予防を学ぶ～ 講師：管理栄養士 豊田綾子氏</p> <p>②高齢者のための健康体操 講師：澤坂佳子氏</p>	事務局職員 1人

随時	安全就業対策パトロールの実施	事務局 11回
----	----------------	------------

② 適正就業

契約書、就業実態等の自主点検実施及び奈良県シルバー人材センター協議会への「受注リスト」提出による点検を実施。

新入会員、新規派遣労働会員及び発注者へ適正就業の重要性を周知、説明した。

月日	内容	出席者等
令和4年 2月18日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による シルバー派遣実務担当者研修への出席 場所：奈良県産業会館 <講義> ①「労働者派遣事業を適正に実施するために」 講師：奈良労働局職業安定部需給調整事業室 需給調整指導官 森岡 哲氏 ②「相談事例等による労働者派遣の留意事項」 講師：奈良県シルバー人材センター協議会 事務局次長 石井善啓氏	事務局職員 1人
令和4年 1月	税務申告に関する周知（会員向け） ・配分金の確定申告（住民税の申告）について	正会員 全員

表：令和3年度における適正就業ガイドラインを用いた研修・周知状況

対象者	件数
正会員（新入会員。新規派遣労働登録会員を含む。）	28
発注者（請負依頼事業所等。派遣依頼事業所を含む。）	6

4. その他

(1) 消費税のインボイス制度導入に向けた対応

令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入され、消費税の取り扱いが変わることで、シルバー人材センター事業に与える影響等を会員に周知し、消費税納税額の財源確保について、当面の対応をとった。

月日	内容	出席者等
令和3年 7月8日	第1回県内事務局長会議への出席 インボイス制度への対応について	事務局長
令和3年 10月13日	第2回県内事務局長会議への出席 インボイス制度への対応について	事務局長

<p>令和3年 12月13日 ～ 12月15日</p>	<p>全国シルバー人材センター事業協会（以下、「全シ協」という。）主催による会計・経理実務担当者会議へのインターネットのサイトからオンラインにより受講する方法での出席</p> <p>国税庁作成動画「インボイス塾」閲覧</p> <p>全シ協 会計・経理実務担当者会議動画閲覧</p> <p><講義></p> <p>①「インボイス制度が予定どおり実施された場合の具体的対応策について」 講師：全シ協業務部長 石原 亘氏</p> <p>②「適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応に係る実務上の留意点」 講師：衣目公認会計士・税理士事務所 所長 衣目成雄氏</p> <p><事例発表></p> <p>①「滋賀県におけるインボイス制度への対応について」 発表者：滋賀県シルバー人材センター連合会 事務局長 中島克也氏</p>	<p>事務局職員 2人</p>
<p>令和4年 1月</p>	<p>適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に関する周知（会員向け）</p> <p>シルバー人材センターと消費税インボイス制度の導入～会員さんへの配分金には消費税が含まれています！！～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度の導入 ・制度導入によるシルバー人材センター事業への影響 ・現時点で考えられる対応策など 	<p>正会員 全員</p>
<p>令和4年 1月12日</p>	<p>適格請求書発行事業者の登録通知書受理 (登録年月日：令和5年10月1日)</p>	<p>—</p>
<p>令和4年 2月16日</p>	<p>奈良県シルバー人材センター協議会主催による県内会計経理担当者研修への出席</p> <p><講義></p> <p>①「適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応に係る実務上の留意点」 講師：衣目公認会計士・税理士事務所 所長 衣目成雄氏</p>	<p>事務局職員 1人</p>

令和4年 3月28日	令和3年度第3回通常理事会にて、事務費規程の一部改正を行う。(施行日：令和5年4月1日) ・事務費率の範囲の改正（5%～20%の範囲に改正） ・運用事務費率の改正（10%を12%に改正）	理事長 副理事長 理事6人 監事2人 事務局長
---------------	---	-------------------------------------

(2) センターから会員への連絡手段の整備

当センターの業務システム（エイジレス80）からショートメッセージ（SMS＝携帯電話番号を用いた短文でのメッセージ）送信機能を用いて、会員へのお知らせを一斉送信するサービスを導入した。

この機能を導入することで緊急連絡及びその他の情報を適時に伝えることができるようになり、会員への連絡方法の一つとして有効な手段となった。

5. 組織関係の一般事業の実施状況

(1) 総会、理事会等の会議の開催

① 総会

令和3年度 定時総会〔令和3年5月28日(金)〕

- 議事
- ・令和2年度 事業報告書の件
 - ・令和2年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・理事及び監事の選任の件（役員改選）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として出席者数を最小限（会員役員及び改選に伴う役員候補者のみの出席）に限定し開催した。総会に出席できない会員は、委任状提出による方法で議決権を行使した。

② 理事会

令和3年度 第1回通常理事会〔令和3年5月13日(木)〕

- 議事
- ・令和2年度 収支補正予算（第3号）の件
 - ・令和2年度 事業報告書の件
 - ・令和2年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・令和3年度 定時総会の招集手続等の件

令和3年度 第1回臨時理事会〔令和3年5月28日(金)〕

- 議事
- ・理事長及び副理事長の選定の件

令和3年度 第2回通常理事会〔令和3年10月28日(木)〕

- 議事
- ・令和3年度 収支補正予算（第1号）の件
 - ・定款の一部改正の件
 - ・会費規程の一部改正の件
 - ・入会希望者の承認の件

報告 ・ 代表理事の職務執行状況報告

令和3年度 第3回通常理事会〔令和4年3月28日(月)〕

- 議事 ・ 令和3年度 収支補正予算（第2号）の件
・ 令和4年度 D&O（役員賠償責任）保険契約の締結の件
・ 事務費規程の一部改正及び運用事務费率等の改正の件
・ 財務規程の一部改正の件
・ 令和4年度 事業計画書の件
・ 令和4年度 収支予算書の件
・ 入会希望者の承認の件

報告 ・ 代表理事の職務執行状況報告

③ 理事会（みなし決議）

- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年4月30日〕
議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年6月30日〕
議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年7月31日〕
議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年8月31日〕
議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年9月30日〕
議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年12月28日〕

④ 定期監査

令和3年度 決算監査〔令和3年5月7日(金)〕

- ・ 令和2年度事業報告、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査実施
- ・ 監事監査報告書作成

(2) 事務処理における研修会、説明会及び指導等

奈良県シルバー人材センター協議会等主催による研修会、説明会に出席し、指導を受け事業運営の適正な事務処理に努めた。

① 研修会、説明会及び会議ほか

- ・ 令和3年6月10日（議決権行使書兼委任状による議決権行使）
公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会定時総会
- ・ 令和3年6月16日（委任状による議決権行使）
公益社団法人 奈良県シルバー人材センター協議会定時総会
- ・ 令和3年6月23日（表決書による議決権行使）
近畿シルバー人材センター連絡協議会定期総会
- ・ 令和3年7月8日
奈良県シルバー人材センター協議会第1回県内事務局長会議

(令和3年度第1回都道府県シルバー連合事務局長会議報告)
(インボイス制度への対応について)

- ・ 令和3年8月3日
安全運転管理者法定講習
- ・ 令和3年8月24日
奈良県公益認定等審議会主催の公益法人研修会
※新型コロナウイルス感染症予防対策により中止となる。
- ・ 令和3年10月13日
奈良県シルバー人材センター協議会第2回県内事務局長会議
(令和3年度第2回都道府県シルバー連合事務局長会議報告)
(インボイス制度への対応について)
- ・ 令和3年11月10日
奈良県シルバー人材センター協議会県内理事長会議
(インボイス制度概要)
(シルバー議連総会報告)
(シルボヌ全国大会2021開催概要)
(個人情報保護研修会)
- ・ 令和3年12月13日～12月15日
全国シルバー人材センター事業協会主催のインターネット動画配信による会計・経理実務担当者会議
(インボイス制度が予定どおり実施された場合の具体的対応策について)

(適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応に係る実務上の留意点)
- ・ 令和3年12月14日
奈良県シルバー人材センター協議会主催の安全・適正就業対策研修会
(フレイル予防を学ぶ)
(高齢者のための健康体操)
- ・ 令和4年2月16日
奈良県シルバー人材センター協議会主催の県内会計経理担当者研修
(適格請求書等保存方式(インボイス制度)への対応に係る実務上の留意点)

- ・ 令和4年2月18日
奈良県シルバー人材センター協議会主催のシルバー派遣実務担当者研修
(労働者派遣事業を適正に実施するために)
(相談事例等による労働者派遣の留意事項)

- ② 検査及び指導
奈良労働局、奈良県及び奈良県シルバー人材センター協議会から指導、助言を受ける。

- ・ 令和3年6月18日
奈良県公益認定等審議会による立入検査の実施
(奈良県総務部法務文書課公益法人係)
運営組織及び事業活動の状況に関し立入検査が実施された。
検査結果は、概ね良好であると認められた。

- ・ 令和3年10月22日
奈良県シルバー人材センター協議会による定期指導の実施
(奈良県シルバー人材センター協議会、奈良労働局職業対策課)
業務関係、派遣関係、会計関係、その他関係において定期指導が実施され助言を受けた。
指摘事項は無かった。